

# 議会

## - 第4回定例会 -

12月15日に招集された第4回定例町議会は、18日、全日程を終えて閉会しました。

今定例会では、町長、教育長の行政報告のほか、補正予算などが審議されました。町長と教育長の行政報告（抜粋）についてお知らせします。

### 町長行政報告

#### 1 し尿処理手数料の改正

近年における材料費などの高騰や人件費の増加といった委託料原価の上昇を踏まえ、日高中部衛生施設組合において見直しを行った結果、これまでの10リットル当たり67円のし尿処理手数料を10リットル当たり76円とする改正が必要と判断されたところです。

し尿処理手数料は、日高中部衛生施設組合し尿処理条例第5条において定められており、当該規定は9月25日に開かれた第3回日高中部衛生施設組合定例会において可決され、平成28年1月1日より施行されることになりましたので、ご報告申し上げます。

#### 2 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の支給結果

次に新ひだか町との医療連携に係る協定の締結についてであります。この度の入院病床の無床化に伴う、入院患者や余剰職員の受入れ、さらには受入れに係る費用負担の方法などを定めた、新ひだか町と当町の間における協定を12月1日付けで締結しました。

また、看護師の異動に伴い、夜間・休日における複数看護体制が取れなくなつたことから、12月1日からは、夜

今年度の実施に当たっては、臨時福祉給付金においては給付額を昨年よりも4千円の減額となる6千円、子育て世帯臨時特例給付金においては給付額を7千円の減額となる3千円の支給額をもって実施されました。

支給結果ですが、臨時福祉給付金は、給付対象者1297人にに対し、1185人の方が受給し、給付総額は711万円、給付率は91・3%となりました。

また子育て世帯臨時特例給付金は、給付対象者714人にに対し、698人の方が受給し、給付総額209万4千円、給付率は97・7%の実績となっております。

#### 3 J R日高線の復旧に向けた取組など

早期復旧に向け、11月16日に日高町村会と日高総合開発期成会でJ R北海道に対して、早期全線復旧に関する緊急要望を行いました。

この要望では、管内7町と日高振興局でつくる「J R日高線と地域振興に関する検討会議」で取りまとめた、運行再開後のJ R日高線の利用促進に向けた取組についても提出いたしました。

また、11月17日には、道内選出の国会議員並びに国土交通大臣、副大臣、政務官をはじめ、関係官僚に対しまして、早期全線復旧に関する緊急要望を行いました。

復旧に向けて最大の課題である30億円の財源確保については、J R北海道と道、国土交通省北海道運輸局による

「J R日高線検討会議」において協議されており、新聞報道によりますとJ R北海道が10億円を負担するという前向きの方針になったと報じられ、議論が大きく前進することを願っているところです。

#### 4 高規格幹線道路 日高自動車道

##### 「厚賀静内道路」

日高自動車道「厚賀静内道路」につきましては、静内インターチェンジ（仮称）の建設予定地が、平成26年6月に北海道が公表した津波浸水予測図で浸水区域内にあり、大津波発生時には通行不能や幹線道路として機能しなくなる恐れがあることから、「厚賀静内道路（新冠静内間）P I委員会」を設置し、新ひだか、新冠両町全世帯や主要団体などを対象にしたアンケート調査の分析結果などを踏まえ、医療や物流、観光施設などへのアクセスに優れ、津波災害に対応した津波回避ルートにすること、津波回避ルートの整備に当たっては、自然環境や景観への影響、生活環境への影響に配慮することをP I委員会の提言として確認しました。

今後は、P I委員会の提言を踏まえ、国において新しい概略ルートの方針が決定されることとなります。

#### 5 独身農業者の婚活イベント開催結果

独身農業者を対象とした婚活イベント「農業者婚活ツアーin いかづぶ」を本年10月10日から11日にかけて1泊2日の日程で開催いたしました。

内在住の女性12名及び道外在住の女性1名の計13名の独身女性が参加され、農産物の収穫体験やパークゴルフ、乗馬体験のほか、町内の観光施設を巡り、交流パーティーを通じて懇親を深める内容で実施いたしました。

このイベントを通じ、4組のカップルが誕生する結果となり、カップリングに至らなかった方につきましても、現在も連絡を取り合っているとお聞きしており、一定の成果はあったものと認識してございますし、良い報告を期待しているところでございます。

#### 6 平成27年度一次産業の概況

平成27年度11月末現在の一次産業の概況につきまして、新冠町農協及びひだか漁協取り扱いの販売実績によりご報告申し上げます。（概況を次ページに表でまとめましたのでご覧下さい。）

#### 7 国保診療所の無床化について

現在、国保診療所では、入院病床の無床化に向けた取り組みを進めているところですが、町民の皆さんに対し、無床化に至った経緯や今後における診療体制などについて説明するため、地域説明会を開催致しました。

一部の参加者からは、もっと早く相談して欲しかったとの声もありましたが、多くの参加者からは、町の財政状況からみて止むを得ないとする声が多く、無床化は容認されているものと感じました。

また、将来的な介護の不安から、特別養護老人ホームへの入所に至るまでの在宅介護に対する意見や要望が多く

### 教育長行政報告

はじめに、先般11月28日に開催されました朝日小学校創立100周年記念式典につきましては、議員の皆さんをはじめ多くの町民の方々にご支援ご協力を賜り、盛大に開催し成功裏に終了できましたことを、まずもって、朝日小学校創立100周年記念協賛会とともに、お礼申し上げます。

#### 1 教育委員の活動

10月7日から8日にかけて、日高管内教育委員会委員研修会が札幌市で開催され「確かな学力」が身に付く授業の創造についてなど、学力、道徳教育について管内の教育委員とともに研修しております。12月3日には、第2回目となります総合教育会議が開催されました。児童生徒の状況、教育大綱、教育施設の現状と課題などについて町長と協議しております。

#### 2 学校教育の推進

「学ぶ意欲と確かな学力」  
新冠小学校の3年生が10月にホロシ乗馬クラブにて乗馬体験を行い、また、11月には、学校に牧場の方をお招きし、馬文化の歴史などの説明を受け、総合的な学習の時間における調査・研究の学習を深めました。

#### 「教師の指導力と信頼される学校づくり」

10月1日には朝日小学校、11月26日は新冠小学校においてそれぞれ公開研究会を実施しております。両校とも管内規模の公開研究会は、数年ぶりであり、教師の意識改革と今後の指導力向

上に繋がるものと期待しております。

#### 「開かれた学校経営の充実」

9月17日、18日の2日間の日程で新冠中学校の学校祭、10月16日には新冠小学校において学習発表会、10月24日は朝日小学校において創立100周年記念学芸会が行われました。

また、9月16日には、朝日小学校創立100周年記念事業100キロ100人駅伝大会が澄み渡る晴天のものと行われました。あらためてご協力いただいたいた方々に感謝するしだいでございます。

11月には、町内各小中学校において本年度第2回目となります「ふるさと給食」を実施しております。

#### 3 認定こども園下・レ・ミの教育・保育

「教育・保育の質の向上」を図る取組として、11月14日、レ・ミ・コード館において、開園5周年記念おゆうぎ会を開催いたしました。園歌の器楽演奏やファッションショーなど新しい取組も披露しております。

#### 4 社会教育の推進

本年度も社会教育団体との懇談会を実施しております。今年度は3団体のみなさんと懇談させていただき、各団体の抱える問題や課題を共有するとともに、社会教育課として対応を要する課題についても確認することができました。

何よりも、各団体の皆さんと一体感をもって社会教育事業を推進することは肝要であると考えますので、今後も継続して実施して参りたいと考えております。

### 平成27年度一次産業の概況

農産部門					
品名	区分	単位	平成26年度	平成27年度	前年対比
水稲	収量	kg	681,240	666,750	△14,490
	販売金額	円	107,193,854	125,901,406	18,707,552
そ菜計	販売単価	円/kg	157.4	188.8	31.4
	販売金額	円	635,772,154	747,668,389	111,896,235
そ菜の内ピーマン	収量	kg	1,593,921	1,603,274	9,353
	販売金額	円	522,391,687	635,814,144	113,422,457
販売単価	円/kg	327.7	396.6	68.9	
畜産部門					
品種別	区分	単位	平成26年度	平成27年度	前年対比
サラブレッド	売却頭数	頭	234	247	13
	売却額	千円	1,094,148	1,109,840	15,692
	1頭当平均売却額	千円	4,676	4,493	△83
	売却率	%	59.5	61.0	1.5
品名	区分	単位	平成26年度	平成27年度	前年対比
生産乳量・乳代	乳量	t	8,323	8,317	△6
	乳代	千円	693,374	728,199	34,825
肉用牛関係(黒毛和牛・交雑種)	売却頭数	頭	1,807	1,721	△86
	売却額	千円	930,037	986,453	56,416
水産部門					
魚種	区分	単位	平成26年度	平成27年度	前年対比
秋さけ	数量	kg	525,746	694,243	168,497
	金額	円	274,157,868	353,138,611	78,980,743
	kg当単価	円/kg	521	509	△12
たこ	数量	kg	86,659	100,650	13,991
	金額	円	50,381,673	48,889,280	△1,492,393
	kg当単価	円/kg	581	486	△95
こんぶ	数量	kg	12,827	9,479	△3,348
	金額	円	16,031,955	10,923,633	△5,108,322
	kg当単価	円/kg	1,250	1,152	△98